

「感染制御」VOL.10 別冊 2

医療従事者のための感染予防： 針刺し切創・皮膚粘膜曝露予防



株式会社 EDIXi 出版部

序文: 針刺し切創・血液体液曝露による感染症に対する標準予防策の原則を再認識すべき時代
森屋 恭爾

- 1 章 血液・体液曝露予防の日米の歴史的経緯と今後の考え方** 7
木戸内 清・李 宗子
- 2 章 標準予防策** 14
黒須 一見
- 3 章 教育・啓発** 20
黒須 一見
- 4 章 血液・体液曝露 (針刺し切創・皮膚粘膜曝露を含む) サーベイランス** 24
李 宗子
- 5 章 全国エピネット日本版サーベイランス (JES2015) 結果と施設調査結果およびエピネット
日本版手術部版の概要** 30
李 宗子
- 6 章 職業感染予防のために必要な組織・システム** 40
森澤 雄司
- 7 章 安全器材, 耐貫通性廃棄容器 (設置から廃棄まで) の選択と運用について** 43
一戸 真由美
- 8 章 針刺し切創・血液体液曝露予防のための个人防护具 (PPE)** 53
網中 真由美
- 9 章 部門別対策**
- 1) 一般病棟部門 64
菅野 みゆき
 - 2) 外来部門 68
一戸 真由美
 - 3) 手術部門 75
大友 陽子
 - 4) 放射線部門 (血管造影部門) 82
溝口 裕美
 - 5) 救急部門・集中治療部門 87
藤田 昌久
 - 6) 透析部門 90
多湖 ゆかり
 - 7) 産科部門 95
中村 麻子
 - 8) NICU・新生児科・小児科部門 101
坂木 晴世
 - 9) 歯科・口腔外科部門 104
長谷由紀子・小園知佳・栗原英見
 - 10) 臨床検査部門 114
國島 広之
 - 11) 病理部門 117
堤 寛
 - 12) 消化器内科診療部門 124
國島 広之

13) ファシリティ部門（清掃，クリーニング，ベッドセンター，産業廃棄物処理部門など）	126
菅野 みゆき	
14) 在宅医療部門	130
森下 幸子	
15) 薬剤部門	134
高山 和郎	
10章 B型肝炎予防ワクチン接種	143
四柳 宏	
11章 血液・体液曝露後の対応	
1) 曝露後の対応（HBV, HCV, HIVを含む）	147
矢野 邦夫	
2) 医療従事者が血液媒介病原体に感染している場合の対応	160
矢野邦夫	
3) 労災・公務災害の手続きと労務管理	165
吉川 徹	
4) 曝露後のサポートとプライバシーの保持の問題	172
小川 真規	
12章 ウイルスキャリアー化した医療従事者の諸外国における就労に関するガイドラインと我が国における実情	176
國島 広之	
13章 血液・体液曝露に関する経済的観点	182
細見 由美子・福田治久	
14章 血液・体液曝露サーベイランス国際ネットワーク（EPINet™）	
—アメリカ連邦法施行前後と多国間比較—	193
細見 由美子・吉川 徹	
15章 針刺し対策のための情報収集—インターネット情報の活用—	203
満田 年宏	
16章 CDCワークブックの活用	206
満田 年宏	
17章 CDCによる One and Only キャンペーンについて	210
満田 年宏	
18章 メッセージ：医師の持つ留置針で急性・慢性型C型肝炎を発症した看護師より	214
木戸内 清	
付録1 エピネット日本版：記入の手引き データの集計・分析ツール	216
米澤彰二・細見 由美子・李 宗子	
付録2 針刺しゼロの日の活動について	258
満田 年宏	
索引	259-261
奥付	262